

2024年度 天神IPOスクール（IPO責任者養成講座）

～誰でもIPO責任者は目指せる～

【講師陣】



IPO協会講一般社団法人
代表理事 会長 加藤 広晃 氏



株式会社ブリングラック
代表取締役 吉行 亮二 氏



弁護士法人如水法律事務所
代表社員弁護士 橋本道成氏



如水社会保険労務士法人
代表社員 早田 晋一 氏

開催スケジュール

第1回

2024
10 / 3
Thu.
17:00▶19:00

《上場確度を意識した上場準備全体像》

なぜ多くの会社が上場を目指し、スケジュール通り上場できないのか。

▶この講座では、上場準備全体像から上場準備と経営判断のバランス、上場チーム作り、上場準備責任者として知っておきたいことについてレクチャーします。

第2回

2024
10 / 21
Mon.
17:00▶19:00

《資本政策(SR+IR)》

どのように資本を活用して上場を実現し上場後の展望を描くか、また、企業価値を意識した資本政策とは。

▶この講座では、伝統的なSRとしての資本政策に加え、IR エクイティストーリーとしての資本政策についてレクチャーします。

《事業計画と予算統制》

IPOの達成のためには、事業計画の作成及び予算統制が不可欠。上場審査で求められることは、自社の置かれている経営環境などを冷静に分析し、自社の強みや特徴を分かりやすく説明すること。

▶この講座では、単に売上高・利益目標を決めるのではなく、蓋然性のある事業計画の考え方についてレクチャーします。

第3回

2024
11 / 27
Wed.
17:00▶19:00

《IPOと法務DD》

IPOを目指す上で、コンプライアンス体制の確保は必須である。その状況を確認する上で、法務DDが行われることがあるが、法務DDはどのようなポイントに着目しているのか。

▶この講座では、IPOに向けた法務DDにおいて着目されるポイントに触れながらIPOを目指す企業が注意すべきコンプライアンス上の課題とその対応方法についてレクチャーします。

第4回

2024
12 / 3
Tue.
17:00▶19:00

《IPOと人事労務》

IPO準備において、人事労務管理の重要性はますます高まっている。

▶この講座では、整備・構築が求められる労務管理体制のあり方と人事・評価制度について、IPO準備で求められる労務監査（労務DD）と労務管理整備のステップをレクチャーします。

第5回

2024
12 / 18
Wed.
17:00▶19:00

《各種規程と業務フロー整備》

内部統制と一言でいっても、上場審査で求められる項目は多種多様であり、組織や会議体の運営は当然として、各種規程や業務フローの整備は、IPO準備で大きなウェイトを占めている。近年、J-SOXへの対応時期も早期化しており、整備の優先順位を考慮することも大切である。

▶この講座では、上場審査から逆算した効率的な各種規程などの整備についてレクチャーします。

会場

福岡証券取引所
大会議室

定員（先着順）

20名程度

* 1社あたり2名まで
* 原則として全回参加
でのお申込みとなります。

参加費

1人 16,500円
(3,300円/回)
〔税込〕

* 事前にお振込み
いただきます。

お申し込み方法

裏面の申込書にて
お申し込みください。

* 定員に達し次第、
受付を終了します。

天神IPOスクール参加申込書

送付先（FAXまたはe-mail）

FAX: 092-713-1540

e-mail: f-eigyo@fse.or.jp

貴社名			ご住所		
ご担当者		TEL	ご担当者連絡先(Eメールアドレス)		
参加者①			参加者②		
所属部署・役職	氏名	IPO経験 いずれかに○	所属部署・役職	氏名	IPO経験 いずれかに○
		有 ・ 無			有 ・ 無

※ IPO責任者養成を本講座の目的としていますので、**代表取締役または土業の方**はお申し込みをご遠慮ください（ただし、九州IPO挑戦隊入会企業の方<過去に入会した企業も含む>で土業の方はお申し込み可）。

«個人情報の取り扱いについて» 取得した個人情報は、第三者に対してご本人の許可なく開示・提供はいたしません。

講師紹介

IPO協会轟一般社団法人

代表理事 会長 加藤 広晃 氏（1984年生まれ。一橋大学卒）

福岡県立小倉高等学校卒業。一橋大学商学部卒業。

2007年 公認会計士試験合格後、監査法人入所、IPO&VC監査、IFRSアドバイザー、価値算定業務等に従事。

2013年 広告系IT企業に上場責任者として入社、海外売上比率50%超 世界8拠点の経営管理体制構築と共に2015年、東証マザーズ上場を実現。上場後は経理財務執行役員としてクロスボーダーM&AのPMIやIFRS適用を牽引。

2017年 メディア系IT企業に入社後、取締役就任。

2018年12月 東証マザーズ&福証Q-board重複上場を実現。

2021年 IPO協会 轟 一般社団法人 設立、代表理事就任。

共著に「IPOをめぐる起業のしかた・経営のポイント いちばん最初に読む本」（2020年9月 アニモ出版）

株式会社ブリングラック

代表取締役 吉行 亮二 氏（1970年生まれ 広島大学卒）

宮崎県都城市出身。

都城泉ヶ丘高校卒業後、広島大学を経て㈱西日本銀行（現 西日本シティ銀行）入行。

2001年5月に同行を退職し、福岡市本社のメディアファイズ㈱に入社。

財務担当取締役（CFO）として2006年10月に福証Q・Boardに上場を果たす。

2015年9月に九州・福岡のIPO支援を目的として、㈱ブリングラックを創業。

2021年9月に社外取締役に務めるメディア総研㈱が福証Q・Board・東証マザーズに重複上場。

2022年1月にも社外取締役に務める㈱アンサーホールディングスが東京プロマーケット上場した。現在、その他IPO準備企業の社外取締役やIPO支援のコンサルティングをメインに活動を行う。

如水法律事務所

弁護士 橋本 道成 氏（1978年生まれ 東京大学卒 九州大学法科大学院卒業）

福岡県出身。私立久留米大学附設高等学校、東京大学法学部、九州大学法科大学院卒業。

2007年弁護士登録。弁護士法人北浜法律事務所在籍中に、みずほ証券会社公開引受部（株式上場業務に従事）、三井物産法務部（株主総会対策業務に従事）にそれぞれ出向。

2017年如水法律事務所設立（2022年弁護士法人化）。株式会社トライアルホールディングス社外監査役、ニッポンインシュア株式会社社外監査役、株式会社QPS研究所社外取締役（監査等委員）の3社の上場会社の社外役員を務める。

如水社会保険労務士法人

代表社員 早田 晋一 氏（1975年生まれ 一橋大学卒業）

福岡県立東筑高等学校卒業。一橋大学法学部卒業

大学卒業後に公益法人勤務、2003年の社会保険労務士登録を経て、2005年から東京都内のコンサルティング会社（中央青山PwCコンサルティング 現 みらいコンサルティング）のHR・人事労務サービス部門に入社。その後2006年から都内の社会保険労務士法人に勤務。人事労務に関する各種コンサルティング・サービスに従事し、人事労務面における上場支援、上場企業への相談・コンサルティング業務にも対応。2013年に早田社会保険労務士事務所（現 如水社会保険労務士法人）を開設し、現在に至る。

2019年には、志を共にする他の社会保険労務士メンバーとともに一般社団法人福岡労務監査推進協議会設立の中心メンバーとなり、代表理事に就任。現在はIPOやM&Aの支援コンサルティングや労務DDの実施、各種規程策定、人事制度構築支援、行政調査対応などの業務を中心に実施。

お問合せ先

福岡証券取引所営業部（加来・家村・梁井）

TEL092-741-8233